

ピンクリボン活動をきっかけに、
家族の時間を大切にするようになった

Aさんからのメッセージ

Q 初めて検診に行くときは 不安がありましたか？

初めて乳がん検診を受けた時、一人で受ける怖さを感じました。ただ、それ以上に自分の健康の大切さを見直し、さらに家で待っている家族の健康も大切にしたいと思いました。

Q 具体的に生活の変化は ありましたか？

検診受診をきっかけに、家族の時間を大切にするようになりました。他にもネットを通じて、友達と健康情報のやり取りも始めました。

Q 友達にも関心の ある方はいましたか？

友達の多くは、乳がんは自分とはならない、他人事と思っている事が多いようでした。そこで、乳がんの正しい情報を伝えながら、まずは一緒に検診を受けようと話しています。

Q まだ検診に行かれていない人に メッセージはありませんか？

私は検診に行く事で、不安が解消され、今の自分に自信が持てるようになりました。自分を大切にすることができ、周りの人たちも大切にすることができるようになったと思います。その第一歩として、ぜひ検診を受けてください。

大切な人達のために
受診しましょう

みんなをつなぐ ピンクリボン活動

ピンクリボン活動は、女性だけの活動ではなく、
男性や家族も取り組める活動です。
リーフレットにあるようなみんなのつながりから、
一人でも多くの女性に検診を受けてもらえるように
取り組みを進めていきましょう。

みんなのつながりは、女性の行動につながり、
女性の考え方や生き方をポジティブなものに変えていきます。
そして、魅力的な女性が多く生まれれば、
そこからまた新しいつながりが生まれていく
HAPPYな社会になると考えられます。



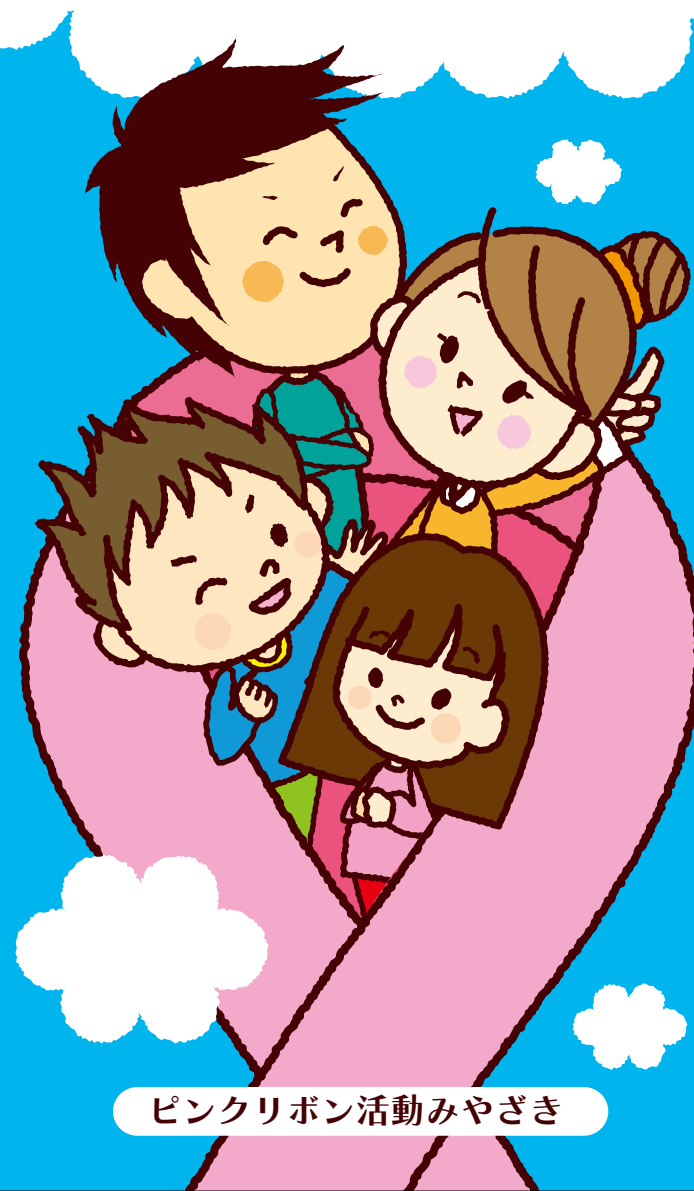
ピンクリボン活動みやざき

事務局
〒880-0032
宮崎市霧島1-1-2 宮崎県健康づくり協会内
TEL.(0985)27-2684 FAX.0985-38-5517
<http://www.miyakenkou.or.jp/pinkribbon/>

本リーフレットは、ピンクリボン活動みやざきと宮崎産業経営大学が共催した全3回のフューチャーセッションから生まれたアイデアをもとに作成しています。

今すぐにできる行動を紹介しています

あなたの大切な人のために ピンクリボン活動 に参加しませんか



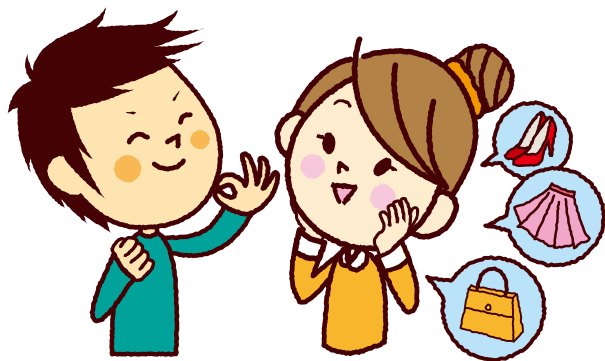
ピンクリボン活動みやざき

ピンクリボン活動は 女性だけの取り組みではありません

男性や家族も、大切な人のためにできることがたくさんあります。
ここでは、3つの立場から今すぐにできるピンクリボン活動を紹介しています。イラストを参考に、
あなたができることに取り組んでいきましょう。

パートナーにできること

- ご褒美を買ってあげる



- 受診してくれた感謝の言葉を述べる

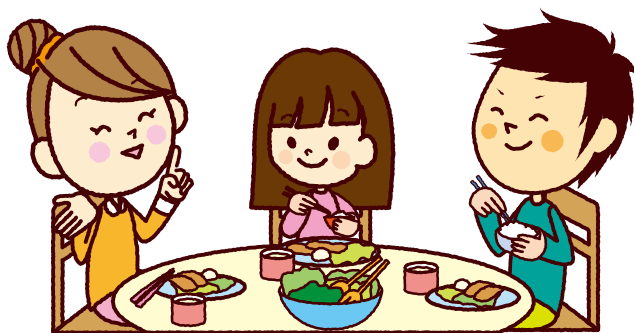


家族にできること

- 検診している間に、掃除やご飯を作って待っている

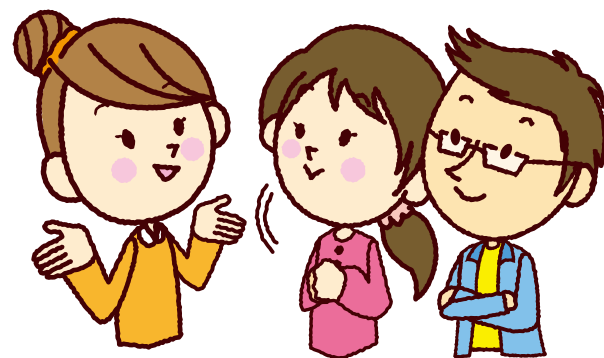


- ピンクリボンの話を食卓でする

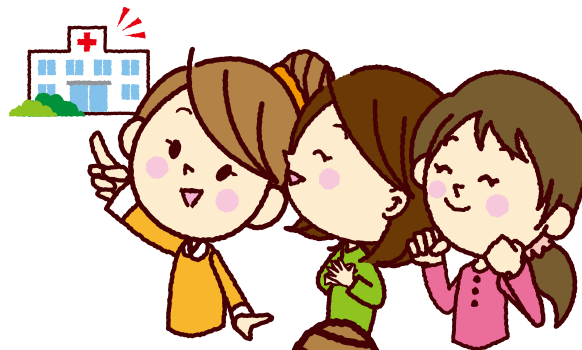


みんなでできること

- ピンクリボンの話をする



- みんなで検診に行ってみる



ここに紹介されているように、ピンクリボン活動は特別な取り組みではありません。

日常生活の中であなたができる取り組みはたくさんあります。あなたの行動が、周りの女性たちの行動を
後押しします。あなたから始まる「つながり」を大切にしてください。

